RN1-112001～139999、RN2-040001～049999

ドアポケットに入れてお使いください

2008年11月以降

クイックユーザーガイド STELLA

このクイックユーザーガイドは、運転者ならびに同乗者の方に
STELLA を楽しく安全にお使いいただくためのガイドです。
初めて STELLA に触れられるときにぜひご一読ください。





クイック ユーザーガイドは取扱説明書の抜粋版です。必ず取扱説明書をご一読ください。

Think. Feel. Drive. SUBARU

各種装備

フロントワイパー＆ウォッシャー

エンジンスイッチが「Acc」またはⅡ、「ON」またはⅢのときに使えます。

MIST	レバーを上に押し上げている間、作動
OFF	停止
INT	間欠で作動
LO	低速で連続作動
HI	高速で連続作動
PULL	レバーを手前に引いている間、ウォッシャー液を噴射し、ワイパーが作動



リヤワイパー＆ウォッシャー

エンジンスイッチが「Acc」またはⅡ、「ON」またはⅢのときに使えます。

（レバー上側）	ワイパーが作動中にウォッシャー液を噴射し、手を離すと「ON」に戻る
ON	連続で作動
OFF	停止
（レバー下側）	ウォッシャー液が噴射し、手を離すと「OFF」に戻る



オーディオシステム

グレードにより搭載オーディオシステムが異なります。

●ウェルカムサウンド機能

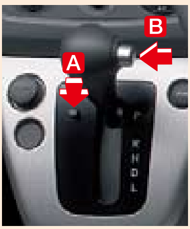
運転席のドアを閉めたときにあらかじめ設定した音楽または音声を最長約15秒間再生することができます。「Welcome」ボタンを操作することで、音楽はCDや外部機器から、音声はマイクから、録音ができます。
詳しくは取扱説明書の4章をご覧ください。

●メモリチェンジャー機能

CDを挿入し「REC」ボタンを操作することで、CD6枚の楽曲を内蔵のメモリに録音して、再生することができます。
詳しくは取扱説明書の4章をご覧ください。

シフトロックの強制解除

バッテリー上がりなどPから操作できないときに使用します。ブレーキペダルを踏みシフトロック解除ボタンAを押したまま、シフトボタンBを押しながらPから操作します。



スポーツモード

登坂時や加速を重視したいときに使用します。
スイッチを押すと、メーター内のSPORTモード表示灯が点灯します。



パワーウインドゥ

●運転席ウインドゥスイッチA

開けるときは押し、閉めるときは引き上げます。強く操作すると自動作動します。

●助手席、後席ウインドゥスイッチB

開けるときは押し、閉めるときは引き上げます。

●ロックスイッチC

ロックスイッチを押すと助手席と後席のウインドゥは開閉できなくなります。

●集中ドアロックスイッチD

全てのドア（リヤゲート含む）の施錠・解錠ができます。



★一部車種のみに装備されている機能・装備ついてはマークがついています。 詳しくは取扱説明書をご覧ください。

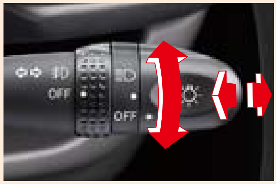


ライティングスイッチ

- OFF 消灯
- ● 車幅灯、尾灯、番号灯が点灯
- ≣D 上記●に加えてヘッドランプが点灯

・**ヘッドランプの上下を切り替える**
レバーを前に押すと上向き、元に戻すと下向きになります。

・**パッシング**
レバーを手前に引くと、ヘッドランプは上向きになります。



車から離れるときは、バッテリー上がりをふせぐため、必ずライティングスイッチを「OFF」にしてください。



方向指示レバー

フォグランプスイッチ

ライティングスイッチが● または≣Dのときに使えます。

- OFF 消灯
- 前照灯 フォグランプが点灯



光軸調整ダイヤル

乗員数や積載量等によってヘッドランプが上向きを照らすことがあります。このようなとき、このダイヤルを調整し照らす向きを下げることができます。（数字が大きいほど下向き。通常はダイヤル「0」の位置で使用）



※ヘッドランプに HID が装着されている車には、自動光軸調整機構がついていますので、ダイヤルはありません。

燃料の補給

※給油口は車体右側にあります

①エンジンは必ず止めてください。
②運転席右下にあるフューエルリッドオープナーレバーを引き、フューエルリッドを開けます。
③フューエルキャップを左に回して開けます。
④燃料補給後は、フューエルキャップを「カチッ、カチッ」と 2 回以上音がして空回りするまで、右に回して閉めます。
⑤フューエルリッドを、ロックされるまで手で押しつけて閉めます。

※給油後指針が安定するまでしばらく時間がかかります。

使用燃料
無鉛レギュラーガソリン



ドアミラーの調整

●電動リモコンドアミラー
左右切り替えスイッチ L R を押し、角度調整スイッチ MIRROR で後方が充分確認できるように調整します。



●電動格納
スイッチを押すとミラーが格納され、もう一度押すと元に戻ります。

ボンネットオープナーレバー

ボンネットを開けるときは取扱説明書2章を参照してください。

各種装備

エアコンの操作

ダイヤル、レバー、スイッチを操作して設定できます。詳しくは取扱説明書 4 章をご覧ください。

●吹き出し口切り替えダイヤル


マニュアルエアコン


オートエアコン

- 上半身
- 上半身と足元
- 足元
- 足元と窓ガラスの曇り
- 窓ガラスの曇り

●風量調整ダイヤル



マニュアルエアコン



オートエアコン

エアコン、ヒーターの風量を切り替えます。1～4 でファンが作動します。
AUTO: 風量を自動制御します。

●温度調整ダイヤル


マニュアルエアコン



オートエアコン

送風温度を調整します。温度を上げるときは右（赤）へ、温度を下げるときは左（青）へ回します。

●エアコンスイッチ



マニュアルエアコン



オートエアコン

ファンが作動中、エアコンスイッチを押すごとに「ON／OFF」が切り替わります。「ON」のときはスイッチのランプが点灯します。

●内外気切り替えレバー



外気導入
通常はこの位置で使用します。

内気循環
外気が汚れているときや早く冷暖房したいときに使用します。

リヤウインドゥデッフォッガー

スイッチを押すごとに「ON／OFF」が切り替わります。
ヒーテッドドアミラー装備車はヒーテッドドアミラーと同時に作動し、約 15 分後に自動的に「OFF」になります。



キーレスアクセス＆スタートでのエンジンの始動

アクセスキーを携帯していると、キーを取り出すことなくエンジンの始動ができます。

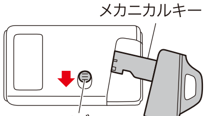
●キーレスアクセス＆スタート装着車

①アクセスキーを携帯し運転席に座ります。
②駐車ブレーキがかかっていることを確認します。
③セレクトレバーが P であることを確認します（N でも始動できますが、安全のため P で始動してください）。
④ブレーキペダルを踏みます。
⑤エンジンスイッチを I でゆっくりと押し、IV まで回します。



強い電波ノイズがある場合や、アクセスキーの電池が少なくなった場合、アクセスキーに内蔵のメカニカルキーでエンジン始動をおこなってください。

①駐車ブレーキがかかっていることを確認します。
②セレクトレバーが P であることを確認します
（N でも始動できますが、安全のため P で始動してください）。
③ブレーキペダルを踏みます。
④メカニカルキーをエンジンスイッチに差し込みます。このときメカニカルキーの表裏が逆だと差し込むことができないのでご注意ください。
⑤エンジンスイッチを I でゆっくりと押し、IV まで回します。



※メカニカルキーはアクセスキーのノブを引きながら取り出します。

I　Lock (PUSH OFF) 状態
ハンドルがロックされる位置。
エンジンスイッチを押し込む前の位置で、エンジンスイッチを回すことはできません。

I　Lock (PUSH ON) 状態
エンジンスイッチを押した位置。
アクセスキーとの照合が一致すると、エンジンスイッチを回すことができます。

II　Acc 状態
エンジン停止時、アクセサリー（オーディオ、ワイパーなど）が使用可能な位置。

III　ON 状態
エンジン回転中の位置。すべての電装品に作動電源が供給されます。

IV　START 状態
エンジンを始動する位置。

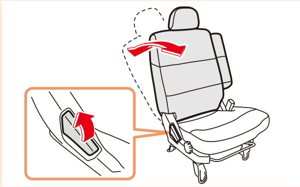
★一部車種のみに装着されている機能・装備ついては マークがついています。 詳しくは取扱説明書をご覧ください。

シートの調整・機能

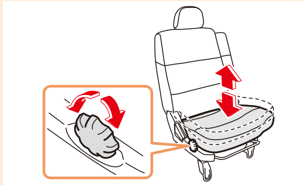
●前後位置の調整（前席）
前席下部のレバーを完全に引き上げた状態で前後に動かして調整します。



●リクライニング調整（前席）
シートのドア側レバーを完全に引き上げた状態で背当て角度を調整します。



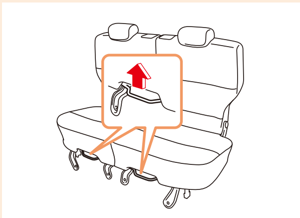
●高さの調整（運転席のみ）
シートクッションを下げるときは、ダイヤルを前側に、上げるときは、ダイヤルを後側に回します。



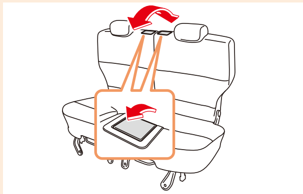
●折りたたみ機能（助手席）
背当てが最前傾のロック位置のときに前方に折りたたむ機能です。駐車中に小物を置くことができます。



●前後位置の調整（後席）
下部のレバーを完全に引き上げた状態で前後に動かして調整します。レバーを下ろし、ロックを確認します。



●リクライニング調整（後席）
背当ての上にあるレバーを上方に引き、背当ての角度を調整します。背当てを前に倒すことにより、荷室として広く使うことができます。

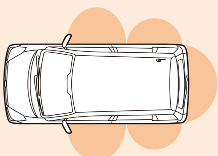


ドアの施錠・解錠

●キーレスアクセス
アクセスキーを携帯し、作動エリアから出ると、約2～3秒後に全てのドア（リヤゲート含む）が施錠されます。
（非常点滅灯 1 回点滅、ブザー音1回）
アクセスキーを携帯し、キーレスアクセス機能の作動エリアに入ると、全てのドア（リヤゲート含む）が解錠されます。
（非常点滅灯 2 回点滅、ブザー音2回）



アクセスキー



●--- 作動エリア
ドアハンドルとリヤゲートハンドルを中心に約 40～80cm が目安

心臓ペースメーカーなど医療用電気機器に影響を及ぼす恐れがあります。
詳しくは、取扱説明書 2 章をご覧ください。

強い電波ノイズがあるときや、アクセスキーの電池残量が少なくなったときは、アクセスキーで操作できないことがあります。

●電波式リモコンドアロック
🔒 ボタンを押すと全てのドア（リヤゲート含む）が施錠されます。（非常点滅灯 1 回点滅、ブザー音1回※）
🔓 ボタンを押すと全てのドア（リヤゲート含む）が解錠されます。（非常点滅灯 2 回点滅、ブザー音2回※）



リモコンキー　アクセスキー

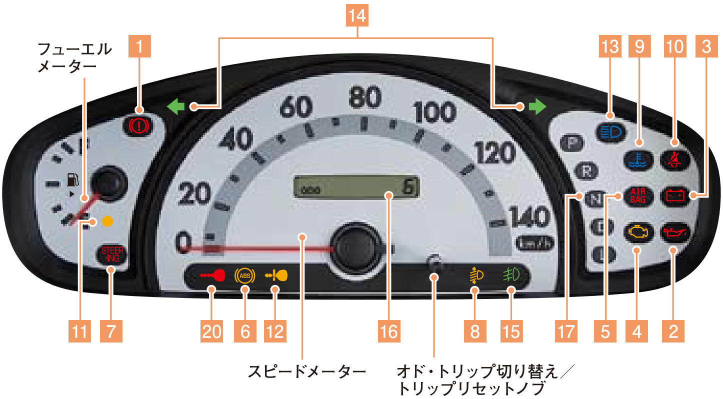
※ブザー音はアクセスキーの場合のみ

●盗難警報装置（設定方法は取扱説明書2章をご覧ください。）
キーレスアクセス機能またはリモコン操作で施錠後、キーレスアクセス機能またはリモコン操作以外でドアが開けられたとき、警報が作動します。警報が作動したとき、次のいずれかの操作で解除できます。

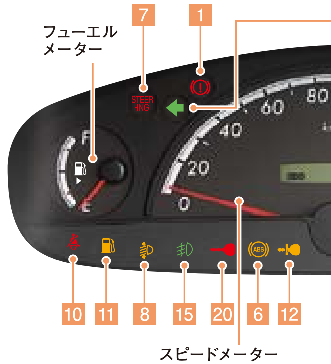
- アクセスキーまたはリモコンキーのいずれかのボタンを押す。
- エンジンスイッチを「ON」にする。
（キーレスアクセス&スタート装着車以外）
- エンジンスイッチを Ⅲ にする。
（キーレスアクセス&スタート装着車）

表示灯・警告灯

〈タイプA〉



〈タイプB〉



1 ブレーキ警告灯

正常：エンジン回転中駐車ブレーキをかけたとき点灯し、駐車ブレーキを解除すると消灯。
異常：駐車ブレーキを解除しても点灯しているとき。

2 オイルプレッシャー警告灯

正常：エンジンスイッチを「ON」またはⅢにしたとき点灯し、エンジン始動後消灯。
異常：エンジン回転中に点灯したとき。

5 SRSエアバッグ警告灯 AIR BAG

正常：エンジンスイッチを「ON」またはⅢにしたとき点灯し、約 6 秒後に消灯。
異常：エンジンスイッチを「ON」またはⅢで点灯後、約 6 秒過ぎても点灯したままのとき。またエンジン回転中に点灯したとき。

6 ABS警告灯 (ABS)

正常：エンジンスイッチを「ON」またはⅢにしたとき点灯し、約 2 秒後に消灯。
異常：エンジンスイッチを「ON」またはⅢで点灯後、約2秒過ぎても点灯したままのとき。またエンジン回転中に点灯したとき。

9 水温表示灯/水温警告灯

正常：エンジンスイッチを「ON」またはⅢにしたとき赤色に点灯し、約1秒後に消灯。エンジン冷却水がある一定の水温に達するまでは青色に点灯。
異常：上記以外で赤色点灯または赤色点滅したとき。

10 シートベルト警告灯

エンジンスイッチが「ON」またはⅢのとき、運転者がシートベルトを着用していないと点灯、シートベルトを着用すると消灯。シートベルト未着用のまま約 22km/h 以上で走行すると点滅しブザーが鳴ります。

13 ハイビーム／パッシング表示灯

ヘッドランプが上向きのとき点灯。
パッシング時も点灯。

14 方向指示器表示灯

矢印の方向へ方向指示器が点滅、ハザードが点滅しているときは左右同時に点滅。
電球やヒューズが切れると点滅が異常に早くなります。

17 セレクトポジション表示灯 (i-CVT車)

セレクトレバーの位置を表示。

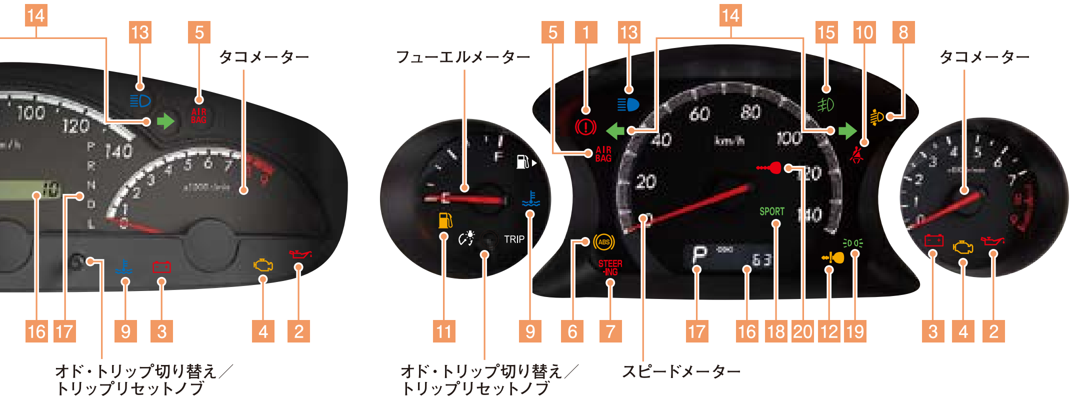
18 SPORTモード表示灯 SPORT

スポーツモードを選択したとき点灯。
（P2参照）

※エンジン始動直後は自己診断のため数秒間点灯するものがあります。

★車種により装備されていない機能もありますが、レイアウト上全ての表示灯・警告灯を記載しています。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

〈タイプC〉



3 チャージ警告灯

正常： エンジンスイッチを「ON」またはⅢにしたとき点灯し、エンジン始動後消灯。
異常： エンジン回転中に点灯したとき。

4 エンジン警告灯

正常： エンジンスイッチを「ON」またはⅢにしたとき点灯し、エンジン始動後消灯。
異常： エンジン回転中に点灯したとき。点滅したときは取扱説明書の正しい対応方法に従ってください。

7 ステアリング制御警告灯

正常： エンジンスイッチを「ON」またはⅢにしたとき点灯し、エンジン始動約２秒後に消灯。
異常： エンジン回転中に点灯したとき。

8 オートヘッドランプレベラー警告灯

正常： エンジンスイッチを「ON」またはⅢにしたとき点灯し、約３秒後に消灯。
異常： エンジンスイッチを「ON」またはⅢで点灯後、約３秒過ぎても点灯したままのとき。またエンジン回転中に点灯したとき。

11 燃料残量警告灯

エンジンスイッチを「ON」またはⅢにしたとき、
燃料残量が約5ℓ以下になると点灯。
すみやかに燃料を補給してください。

12 キー無し警告灯

車内にアクセスキーが無い場合などに点滅。
その他警告については取扱説明書２章をご覧ください。

15 フォグランプ表示灯

フォグランプが点灯しているとき点灯。

16 オドメーター・トリップメーター

積算距離または区間距離（A・B）を切り替えて表示。

19 ライティングスイッチ表示灯

ライティングスイッチが ● または ≣D のとき点灯。

20 セキュリティ表示灯

盗難警報装置がはたらいているとき、点灯・点滅。
詳しくは取扱説明書２章をご覧ください。

異常時に点灯します。点灯した場合は、取扱説明書を確認の上、お近くのスバル販売店へご相談ください。	点灯した場合は、取扱説明書記載の正しい対応方法に従ってください。	各装置の状態を示します。

日常点検／Q&A

★点検箇所は搭載エンジンによって異なります。詳しくはメンテナンスノート、取扱説明書をご覧ください。

日常点検とは、日頃ドライバー自身の責任で行うように法律で義務づけられた点検です。
非常に大切な項目ばかりですので、日常点検を実施するように心掛けてください。

点検方法についてはメンテナンスノート 4章をお読みください。

■エンジンルーム内

●下記の項目の量を点検してください。



■車のまわり

●タイヤの空気圧、き裂、損傷、溝の深さ、異常摩耗
4輪とも必ず、指定サイズ、同一サイズ、同一メーカー、同一銘柄および同一トレッドパターン（溝模様）のタイヤを装着してください。
●灯火装置・方向指示器の汚れ、損傷・作動

■運転席に座って

●駐車ブレーキ機構の引きしろ
●エンジンのかかり具合、異音
●ブレーキペダルの踏みしろ
●ウインドゥウォッシャーの噴射状態
●ワイパーの払拭状態

■走行して

●ブレーキのきき具合
●エンジンの低速および加速状態
●運行において異常が認められた箇所

困った時のQ&A

Q リモコンキー、アクセスキーでドアが開かない

A 電波ノイズの影響が考えられる場合、再度操作をおこなってください。車の周囲約 1m 以内で何度か操作しても開かない場合は、リモコンキー、アクセスキーの電池の消耗あるいは故障が考えられます。
スバル販売店にご相談ください。

Q リモコンキー、アクセスキーでドアを解錠しても自動で施錠してしまう

A リモコンキー、アクセスキーで解錠してから、ドア・リヤゲートを開けないまま約30秒経つと自動で施錠します。

Q ハンドルがロックされている（ステアリングロック）

A **キーレスアクセス&スタート装着車以外：**
ハンドルを軽く左右に回しながらキーを「Acc」「ON」の位置へ回してください。ハンドルロックが解除されます。

キーレスアクセス&スタート装着車：
ハンドルを軽く左右に回しながらブレーキペダルを踏み、エンジンスイッチを押し込んで Ⅰ「Acc」Ⅱ「ON」の位置へ回してください。ハンドルロックが解除されます。

●お問い合わせ、ご相談はお近くのスバル販売店、
または下記の窓口へお願いいたします。

SUBARUお客様センター
SUBARUコール0120-052215
受付時間：9:00〜17:00（平日）
土日祝は9:00〜12:00、13:00〜17:00
SUBARUお客様センターでは下記の内容を承っております。
(1) ご意見／ご感想／ご案内（カタログ、販売店、転居お手続 他）
(2) お問合わせ／ご相談
※平日の12:00〜13:00および土日祝は（1）のインフォメーションサービスのみとなります。

富士重工業株式会社
スバルカスタマーセンターお客様相談部
〒160-8316 新宿区西新宿1-7-2（スバルビル）

●スバル最新情報をインターネットで。
www.subaru.co.jp

お問い合わせは

富士重工業株式会社
スバルカスタマーセンター　カスタマーセンター企画部
〒160-8316 東京都新宿区西新宿1-7-2 スバルビル

発行 2008年10月　Printed in Japan UX
Publication No. F5570JJ-A